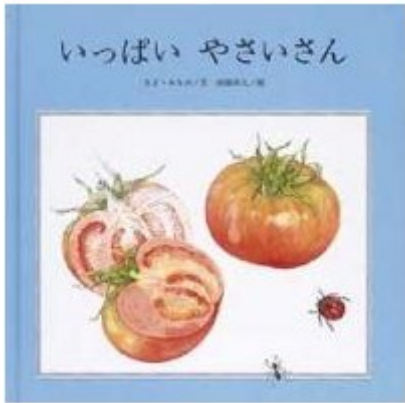


あかね文庫お話しのおひさまだより



えほんの紹介

『いっぱい やさいさん』



“きゅうりさんは きゅうりさん
なのうれしいのね
すずしそうな みどりのふく
に きらきらビーズをいっぱい
つけて”

とうもろこしさんも なすびさんも じゃがいもさんも・・・
みんな自分が自分であることが うれしくてなりません。
どの野菜さんも今 畑からとってきたばかりのようなみずみずしさです。
子どもたちも自分がほめられたかのように野菜さんたちのよこびに共感し、とろけるような笑顔になります。
あらっ、絵の中にいるのは・・・？ さあ、いっしょにさがしましょう。

まど・みちお 文
齋藤泰久 絵
至光社

小さなおともだち

Y君は絵本が大好きです。でも、今日は絵本を見ないで、自分が本屋さんになりました。

プレイルームの床に小さな本をいっぱい並べて、にこにこ顔で「ひとつ、1000円で～す！」ですって。「それはあまりにも高すぎます。少しまけてください。」

というと、「じゃあ、30円と40円で～す！」と、急に大幅に値下げをしてくれました。

その間中、体をくねらせたり、走り回ったり落ち着かない本屋さんです。とうとうぎりぎりのタイミングでトイレへ……。けろりとした顔で出てくると、もう本屋さんは店じまい。その後は、ゆったり落ち着いてビーズで遊びました。いつもたのしいおともだちY君です。

2011年9月 第1号

このお便りについて

このお便りは、東7病棟でボランティアをしている「あかね文庫お話しのおひさま」が作りました。ここにある絵本の紹介や、ボランティア時の子どもたちの様子などを紹介していきますので、よろしくお願いします。

なかよくしてね！

